

一般質問

・地震対策について



水野克尚

問

木造住宅の耐震化事業、TOKAI-Oプロジェクトを実施している。しかし、まだ基準を満たしていない住宅もたくさんある。PR方法や、高齢者世帯への対応は

答

広報誌掲載や対象住宅への戸別訪問をしています。高齢者のみの世帯へは、補助の割増をしています。

問

耐震補強の補助金はあるが、耐震改築の助成はありません。市でやっている住宅取得補助制度と耐震工事補助とあわせて補助金を創設してはどうか

答

経済の波及効果にもつながりますので、今後の検討課題として考えます。

問

熊本地震での死者は50人ですが、関連死は222人となり大勢の方々がお亡くなりになりました。避難所の関連死問題に対する対策は

答

現在、広域避難所の運営マニュアルは未策定のため、今後、保健師による巡回健康相談など、避難者のケアを含め、マニュアル整備を進めます。

問

原子力災害対策指針に基づく避難計画を策定したが、どこに逃げたら良いのか分からないと言っている意見が多い。近隣を含めた避難計画が策定されないと実際の避難は難しいが、この広域計画はいつできるのか

答

避難経由所、避難地域時検査場所、受入施設などを避難先市町村と協議していく必要がありそうです。いつできるのかは明言できませんが、静岡県の協力のもと、協定を確実に進めていきます。



放射線防護対策工事（市立御前崎総合病院）

一般質問

・少子化対策・若者支援・高齢者支援について
・原発問題「不適合事象」「H断層系」について



清水澄夫

問

少子化対策、若者支援、高齢者支援は、市として切実な課題だが、どのような施策を持ち支援するのか具体策は

答

少子化対策については、「子どもたちの夢と希望がふれるまち 御前崎」を実現するため、出産奨励金の支給、不妊治療費の助成、ママ安心タクシー利用券の支給、子育て応援手当の支給、こども医療費の完全無料化など子供を産み育てやすい環境整備に努めています。

未婚の若者に対する支援については、婚姻希望者を後押しするため結婚新生活支援補助制度を創設しました。婚活事業については、今年度も結婚活動支援事業費補助金により民間団体の取り組みを支援していきます。

高齢者支援については、まず健康であること。そのために「おまえぎき介護予防運動指導士」を養成し、各地区でサロンや教室を開いて介護予防を広めています。また、保健師による出前講座により、

問

疾病予防や介護予防の普及啓発を行っています。

問

中部電力(株)は14件の不適合事象があったと説明したが、これは社員や労働者の資質の問題と管理監督者の人材不足ではないか。また、H断層系は規制委員会が活断層か調査中だが、中部電力(株)は活断層ではないと断言しているがどちらを信じるのか

答

安全上はもちろん信頼や安心という観点では、あってはならないことで大変遺憾です。中でもヒューマンエラーは、重大事故につながる恐れがあり、絶対にあってはならないことで、中部電力(株)は、原因を分析し、徹底した再発防止に取り組みとともに、従業員のスキルアップに努め、原子力発電に対する信頼と安心につなげていたのだと思います。H断層系の活動性や、原発敷地周辺の断層が発電所に及ぼす影響について、原子力規制委員会へ説明を求めます。